



# 稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年(1963年)12月6日 会長：原武史／副会長：足立三千夫  
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：山田典永／編集：広報会報委員会  
 例会場：尾張大國霊神社(国府宮) E-mail [rcinazawa@gmail.com](mailto:rcinazawa@gmail.com)  
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>  
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1(林商事ビル1階)  
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



2017-18 R I 会長  
 伊ノ H. S. ライザー 氏



稲沢 RC2017-18 年度会長方針  
 ～一日一善一笑い～

本日の例会プログラム 第2647回例会 4月25日(水)  
 例会場：尾張大國霊神社 卓話：「米山奨学金事業について」  
 地区米山記念奨学副委員長 青山稔 様  
 IAC 例会 (17：30)

## 第2646回例会報告 4月28日(水)晴れNo.37

☆点 鐘 ☆	会長 原武史
☆司 会 ☆	会場委員長 加藤太平
☆唱 和 ☆	それこそロータリー
☆ビジター ☆	
☆会長挨拶 ☆	会長 原 武史



皆さんこんにちは。今日はクラブアッセンブリーです。4月15日に開催された地区協議会の報告をしていただきます。次年度の方針が示され、各委員会の計画が示されることと思います。いよいよロータリー活動のウエイトが次年度へと移って行きます。4月14日の春の家族会では、御園座で歌舞伎を鑑賞させて頂きました。私自身は特に興味があるというわけではありませんが、大好きで追っかけの会員もお聞きしております。開幕前に浅井さんから200ミリリットル大吟醸酒を頂き美味しく頂きました。そのせいで無いでしょうが、我慢しても我慢してもコックリが止まらず後席にお座りの親睦委員長から、原さん気持ち良さそうでしたねとお言葉を頂きました。とても楽しいひと時を過ごさせてもらいました。4月12日、13日には足立副会長の御父様がお亡くなりになりに通夜、告別式が執り行われ幹事とともにお悔やみ申し上げてまいりました。後日改めて学園葬の予定とのことですので参列させて頂きます。

## ～Today's Information～

### ◆◆報告事項◆◆

#### ◇◇次年度幹事報告◇◇

幹事：高桑宏幸

◆2018-19年度第3回準備理事会第2回準備委員長会議報告

開催日時：2018年4月21日(土)18：30 開会

開催場所：桃の花

下記すべて承認されました

- (1) 2018-19年度 委員会事業計画(案)について
- (2) 2018-19年度 年間行事予定(案)について
- (3) HP 委託業者の変更について

### ◇◇ニコボックス報告◇◇ 報告者：ニコボックス委員長 山脇敏夫

原 春の嵐の中、春の家族会楽しく過ごせました。  
 鈴木 家族会の御礼。多くの皆様にご参加頂きありがとうございました。  
 浅井 御園座での家族会、楽しめました。有難うございました。  
 鶴飼(博) 春の家族会、ありがとうございました。楽しませていただきました。  
 川合 春の家族会ありがとうございました。親睦委員会の皆様お世話になりました。  
 加藤(太) 御園座での春の家族会、楽しませていただきました。ありがとうございました。  
 小島 地区研修・協議会へ参加いただいた皆様、ありがとうございました

## ★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 永井伸治

会員総数	47名	前々回修正	4月4日
出席	34名	出席	38名
会員数	(内免除者 3名)	会員数	(内免除者 7名)
欠席者数	13名	メイクアップ数	4名
	(内免除者 6名)		
出席率	82.93%	修正出席率	93.33%

## ☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メイクアップ会場
岩倉	5/22(火)	休会(定款8-1)
一宮中央	5/23(水)18：00	一宮商工会議所
津島	5/25(金)12：30	ツシマウール会館
名古屋城北	5/29(火)	休会(定款8-1)

今週のメイクアップ 横井定・鶴飼正巳(D2760) 小島洋一・山本敏裕(C.O.M)

## ☆例会日程☆

5月2日(水)	5月9日(水)12：30	5月16日(水)12：30	5月23日(水)12：30
休会(定款8-1)	幸福例会 会員表彰 第11回理事会(13：30)	クラブ・アッセンブリー (創立55周年準備)	卓話：「昭和塾堂をご存じですか」城山八幡宮宮司 吉田 玄 様 紹介者：ニコボックス委員長 山脇敏夫

西村 足立学園、足立修先生、永い間大変お世話になりました。御冥福をお祈り致します

後藤 池田さん、山脇さん、浅井さん、高齢者酔っ払いの会でお世話になりありがとうございます

山田 のど自慢予選出場なりませんでした。鉄鉦会有志で申し込みましたが残念。出られる方は頑張って下さい。

西村・足立・大宮 春の家族会欠席のお詫び

小島 例会欠席のお詫び

鶴飼(正)・永井 業務多忙 早退のお詫び

## ◇◇2017-18 年度のための地区研修・協議会報告◇◇

日時：2018年4月15日(土)13:00~16:30

場所：ホテルナゴヤキャッスル

### 第1分科会<クラブ管理部門>

報告者：大宮隆志

私からはクラブ管理部門を対象に実施された第1分科会の内容について報告いたします。

主に第2750地区パストガバナーの水野功様により、講義が行われました。

テーマは「ロータリーを楽しみ、会員基盤を強化しましょう！」

前半の第1部は「ロータリーの過去から現在までの理念など」

後半の第2部は「ロータリーの未来について」

講話をいただきました。

前半では、ロータリーも日々進化していくべきであり、その中でも

①変えてはいけないもの～ロータリーの理念・綱領

②変えていくべきもの～女性会員の増強のための参加しやすい環境や会費の問題など

を意識していくべきだ、というお話が印象に残りました。

後半では、会員増強がやはり重要である点をデータを示しながらご説明いただきました。

私のような若手の会員が、周りの経営者の地位を継いだばかりの方を積極的に勧誘していくことが、稲沢ロータリーの発展に寄与できるのだ、と思いを新たにいたしました。

### 第2分科会<クラブ運営部門>

報告者：加藤太平

テーマ：会員の親睦を図るためのクラブ奉仕について

クラブ親睦活動、クラブ運営、クラブ奉仕についての話を聞いてまいりましたが、印象的だったのは、様々なクラブを廻られた経験からの具体例でした。

その中には当クラブに近い活動も含まれていました。その他には、会員同士の卓話を実施することでお互いをより理解するという話や、例会のスタート時に全員で体操やストレッチをすることで和やかな雰囲気になるという話、趣味の会を何種か実施しながら会員以外の地域の方々にも参加をしていただくことで、地域との親睦や広報効果などにも結び付いているという話などがありました。

次年度に親睦活動委員長をさせていただくことになった私には大変ためになる話が聞けました。

### 第3分科会<公共イメージ向上部門><社会奉仕・環境保全部門>

報告者：永井伸治

テーマ：「社会奉仕活動・環境保全活動・RCC活動について」

杉浦文雄次期地区社会奉仕委員長から各クラブの活動の現状説明をされ、特に、次の3点について強調されました。

●社会奉仕活動について（塩谷和久次期副委員長）

地域防災状況は、愛知県防災局防災危機管理課様と連携し、地域防災力向上を目指す。

各クラブの社会奉仕活動状況を把握するとともに、情報発信に傾注する。

「あなたの街でロータリーを！あなたの街からロータリーを！」を推進する。

●環境保全について（谷定貴之次期副委員長）

環境保全委員会の任務は、ロータリアン一人ひとりが、私たちの周りや地球環境で起きている大気汚染、水質汚染、ゴミ問題など、環境破壊につながる諸問題を正しく認識し、クリーンエネルギー化を目指すとともに、緑化や資源分別、再利用など環境の保全に留まるのみならず、環境の向上に寄与する諸施策を推進することにあると考える。

2010年10月に愛知で開催された生物多様性条約第10回締結国会議(COP10)から8年経過し、「あいち生物多様性戦略2020」に向け、9つの生態系ネットワーク協議会と連携を図る。

●RCC (Rotary Community Corps=ロータリー地域活動共同隊) について（内藤教恵副委員長）

各地域に根差して活動できる環境問題、伝統文化、教育、青少年健全育成、女性問題、社会的弱者支援などの地域住民のニーズに応えられるような奉仕団体の組織作りを手助けし、自主自助を援助するプログラムで、共同奉仕部門の外部組織を創設育成する。各クラブにおいて、地域で根ざした活動組織への恒久的な援助を実施してほしい。

後に、長瀬輝代之次期ガバナー補佐は、「地域で困っている事案があれば、率先してロータリーが手を差し伸べて欲しい。また、ポリオ撲滅に向けた啓発活動、募金活動を重点的に行って欲しい。」と述べられました。

### 第4分科会<米山記念奨学部門><国際奉仕部門>

報告者：後藤啓行

テーマ 「米山の輪を広げよう」

米山奨学会設立50周年を迎え今年も全国で820名の採用を予定しています。

2760地区では130名の申込、書類選考で107名に絞り全員面接を行い、最終34名の採用を決定されました。その中の一人を稲沢ロータリーで4月よりガーナ国籍の男性サー、アブラハム君の世話クラブ、カウンセラーをお受けする事になりましたので暖かいご支援をお願い致します。

普通寄付金は毎年お一人¥5,000円クラブから実行していますが特別寄付金もお願いして欲しいとの事、是非この機会に個人、法人、どちらでも構いませんのでご寄

付をお願い致します。

日本ロータリーの父、米山梅吉氏の「世界の懸け橋になろう」を稲沢ロータリーでも実践したいと思っておりますので皆様のご協力を期待しています。

### 第5分科会<青少年奉仕部門>

報告者：高桑宏幸

テーマ「学友クロスプロモーションの実現に向けて」

ロータリーに属する青少年を対象に、学友クロスプロモーションの概念が導入されつつあります。ロータリー財団の奨学生、米山学友、青少年事業の参加者であるロータリーファミリーの青少年達に委員会の枠を超え、横の交流を盛んにし、ロータリーをより良く理解し最終的にはロータリーに入会していただくという考えです。この考えを元に、学友同士もっと盛んに横の繋がりを持ってもらい、各々の青少年に対するロータリーの事業を理解してもらうと同時に、域内のロータリアンにも地区の青少年育成事業の理解度を高めてもらいたいと思います。

### 第6分科会<ロータリー財団部門>

報告者：成田幸太郎

テーマ「ロータリー財団の役割とは」

次年度の最重要課題として「ポリオ撲滅」をあげている。特に、ビル・ゲイツ氏が1億ドルの「ポリオ撲滅」のための寄付をRIロータリー財団に申し入れた。但しロータリー財団が5000万ドルを「ポリオ撲滅」為に集めたらとの条件付きの申し入れである。

以上の経緯から17~18年度から各クラブ1人30ドルの追加要請が来ている。年次基金150ドルプラス30ドルの追加はクラブ運営において大きな負担となるが「ポリオ撲滅」の為に

1歩前に進む決断が必要ではないだろうか。最後にクラブとして地区補助金を使って事業を進めるのなら、「GIVE & TAKE」を理解する必要があることを付け加えておきます。

### 第7分科会<会員増強部門><職業奉仕部門>

報告者：山内健嗣

テーマ：ロータリーの「職業奉仕」について

次期地区職業奉仕委員長より職業奉仕とは何か、について説明がありました。

職業奉仕とは、ロータリーの「原点」「活動の根幹」「金看板」。しかしながらロータリーの活動していく上では大変重要な言葉であるのだが意味が分かりにくい。分かりやすく言えば、「職業を通じて奉仕する」となる。自身の仕事の中に「世のため、人のため」という奉仕の心を持ち、相手を思いやり、尽くすことが奉仕の理念である。その理念を実践するに当たり、高い倫理性と高潔性がロータリアンには求められているという内容でした。

次にアシスタントリーダーより卓話がありました。

まずは会員が元気であること。会員が元気であれば会社もクラブも当然元気になる。そしてクラブの為に会員になるのではなく、会員の為にクラブにすることが大切である。次年度RIテーマ「インスピレーションになろう」の解釈として「きらりと光る存在になろう」が適当ではないだろうか。我々の行動が利害関係のある人に、より以上の価値を感じてもらえるような存在になることが、ロータリーが世間に認めてもらえることにつながる。ロータリアンとして常に「四つのテスト」を確認し、実践して欲しいというお話でした。

### ◇◇2018 学年度新規米山奨学生刈エンテーション◇◇

日時：2018年4月19日木曜日 14:00~

場所：ホテルキャッスルプラザ

出席者：

次年度米山記念奨学会委員長兼カウンセラー後藤啓行

次年度 幹事 高桑宏幸



サー・アブラハム君です。5月から第一例会に出席します。みなさんよろしくお祈りします。

出身：ガーナ

生年月日：1990年10月8日生まれ 27歳

名古屋経済大学 経済学部 現代経済学科

指導教官：峯岸信哉 教授

研究テーマ：ガーナの労働市場と雇用制度



☆ミニ知識☆ 国旗の意味

赤は独立の為に流された血を、黄は国の鉱物資源と富を、緑は森林と自然の恩恵を、中央の黒色の星はアフリカの自由を象徴している。

--	--